

# IEEE SMC Hiroshima Chapter 主催 Special Lecture & Award 表彰式

## Date:

2016 年 12 月 22 日 (木)

## Time:

16:00-18:00

## Location:

広島市立大学

サテライトキャンパス

<http://www.hiroshima-cu.ac.jp/service/content0020.html>

広島市中区大手町 4 丁目 1 -  
1 大手町平和ビル 9 階

参加費：無料

参加申込サイト：

<https://goo.gl/forms/m3hPDxPHstxQ0bDk1>

講演会終了後に懇親会を予定  
しています（事前申し込み必  
要）。

問い合わせ先：

ieee-smc-hiroshima-  
exec@smc-  
hiroshima.info.hiroshima-  
cu.ac.jp

## ■Award 表彰式 (16:00-16:30)

- IEEE SMC Hiroshima Chapter 若手奨励賞
- IEEE SMC Hiroshima Chapter Best Presentation Award
- IEEE SMC Hiroshima Chapter Contribution Award

2016 年に IEEE SMC Hiroshima Chapter 主催事業として開催した IEEE SMC Hiroshima Chapter 若手研究会，2016 IEEE 9th International Workshop on Computational Intelligence and Applications から，それぞれ優秀な発表を選考し Award を授与します。

また，SMC Society に関連する学術分野の研究をリードするとともに，本 Chapter が主催する学術会議の運営や本 Chapter の会員数の増加に著しく貢献しその活動が世界的に認められるなど，本 Chapter の発展に多大な功績のあった IEEE SMC Hiroshima Chapter 会員のグループに Award を授与します。

## ■Special Lecture (16:30-18:00)

球面調和関数による計算解剖モデル構築と  
知的対話可視化操作による臨床支援の開発

講師：健山智子先生（広島工業大学情報学部）

膨大な情報をもつ高精細医用画像からの短時間で効率的に臨床に重要な情報理解には，直感的に形態観測を可能とする計算解剖モデルの構築とその応用が重要な課題となる。本講演では，この 2 つの課題について，球面調和関数を用いた効率的な人体臓器 3 次元可視化モデル構築（計算解剖モデルの構築），仮想臨床空間上での計算解剖モデルの知的対話可視化操作による臨床支援システムと応用について言及する。



IEEE SMC Hiroshima Chapter